

沖縄県立図書館評価指標に基づく図書館評価

平成28年 9月 7日
沖縄県立図書館協議会

【評 価】

平成27年度の図書館の運営について、基本指標、個別指標ともに目標を達成し、概ね良好に運営されていると評価できる。

基本指標である「レファレンス件数」については、単に件数だけではなく市町村では対応困難な問い合わせについて、県立図書館が対応した件数や事例を掲載することで、県立図書館の役割が見えてくるとされる。

「広域型図書館」としての市町村支援については、昨年度から県内離島・本島間図書館相互貸借促進事業も開始し、離島への支援が充実していることは評価するが、支援の対象図書館を広げる等さらなる支援についても検討が必要である。

また、利用者個人が県立図書館で借りた資料を近くの市立図書館で返却できるようにするなど、サービスの拡充に向けての検討も今後必要と考える。

一括貸出について、学校への周知を図っているということだが、各教育事務所の校長会等での説明も必要ではないか。

「課題解決型図書館」の指標のひとつである市町村立図書館職員を対象にした研修会の開催については、前年度のアンケートから市町村職員の要望をくみ取り実施する取組は評価できるので、今後も丁寧な対応を継続していただきたい。

なお、広域型図書館の「ウェブアクセシビリティチェックサイトの評価点数」については、前に使用していたチェックサイトが使用できなくなり、現在は評価をしていないとのことだが、障害者差別解消法の観点からもホームページのアクセシビリティは重要な課題であり、適切な情報発信のために必要なチェックを実施する必要がある。

今後の県立図書館の取組として、ビジネス支援や子育て支援はもちろん大事なことはあるが、団塊の世代やシニアのための社会教育についても、取組を強化していただきたい。

[項目別達成度評価]

1 基本指標

番号	提言事項	具体的な指標	評価	基本方針評価
				評価
1	県民の知識要求に対応できるような的確な資料の収集・整理・保存に努め、その利用促進を図る。	・ 入館者数	4	4.5
2		・ 蔵書冊数	4	
3		・ 貸出冊数	5	
4		・ レファレンス件数	5	

2 個別指標

(1) 広域型図書館

番号	努力点	区分	推進項目	具体的な指標	評価	努力点別評価	基本方向別評価
						評価	評価
①	WEBサイトの充実	ア	レファレンス事例の発信	・ レファレンス事例のデータベースへの掲載件数	3	3.0	・ 2つの努力点とも目標値を達成した。 ・ WEBサイト等については、こまめに情報更新を行うよう努めており、今後も様々な情報を積極的に発信し、図書館事業の周知に活用していきたい。 ・ 離島等の住民が、各市町村教育委員会を通じて県立図書館の図書を利用できる協力貸出事業を継続するとともに、福祉施設等これまで実績がない施設への貸出等も始めており、今後も図書館未設置町村や必要な施設等への読書活動への支援をより充実させていきたい。
		オ	高度なアクセシビリティの確保（利便性の確保）	・ ウェブアクセシビリティチェックサイトの評価点数	—		
②	市町村立図書館を通じたサービスの提供	ア	市町村立図書館への資料配送及び市町村立図書館間の相互貸借を支援する物流システムの構築	・ 市町村巡回車運搬冊数	5	5.0	・ 各図書館間での図書の相互貸借が活発に活用されていることを受け、それを支援する巡回車の運搬冊数もかなり増えている。 ・ 各教育事務所主催の研修会や個別の学校訪問等で一括貸出制度について周知を図ったところ、学校からの貸出冊数が増えている。 ・ 館外用図書の充実を図ったこともあり、貸出冊数が伸び、目標を達成した。
		エ	離島や遠隔地の市町村立図書館との共同事業の実施	・ 一括貸出冊数	5		
				・ 移動図書館貸出冊数（開催回数）	5		

(2)課題解決型図書館

番号	努力点	区分	推進項目	具体的な指標	評価	努力点別評価		基本方向別評価	
							評価		評価
①	市町村立図書館及び図書館未設置町村への支援	ア	市町村立図書館の職員を対象にした研修計画の策定と実施	・市町村立図書館職員を対象にした研修会開催回数	5	・昨年度のアンケートを受け、研修内容を充実させたこともあり、参加人数も増え、目標値を達成している。	5.0	・昨年度は、図書館協会主催の研修会で招聘した県外講師を八重山地区司書研修会に講師として派遣したことが、好評であった。 ・子ども読書活動推進室の利用回数が大幅に増えたことが高く評価できる。 今後も受講者の要望を受けた研修の内容の充実やイベントの企画を工夫することで支援活動の充実を図っていきたい。	5.0
②	地域活性化へ向けた支援活動の充実	ア	子ども読書活動推進及び文字・活字文化の振興に関する市町村立図書館への情報提供と連携事業の実施	・「子ども読書活動推進室」の利用回数 ・沖縄県読書推進運動協議会との連携行事への参加人数	5 5	・毎月のお話会と本の相談会等あらゆる機会を捉えて、推進室の利用についてPRに努めたところ、利用回数が大幅に増えている。 ・ビブリオバトル等新たな企画を実施したこともあり、参加人数が増えている。	5.0		
		コ	沖縄県図書館協会等との連携・協力	・沖縄県図書館協会主催講演会及び研修会への参加人数	5	・昨年度は台風による中止等もなく計画通り研修が開催できたこともあり、目標を達成できた。			

(3)琉球・沖縄関係資料の中核的図書館

番号	努力点	区分	推進項目	具体的な指標	評価	努力点別評価		基本方向別評価	
							評価		評価
①	郷土資料コレクションの形成	ー	ー	・郷土資料の受入冊数	1	・当初の目標値は宮古・八重山分館を含めた平均値となっており、本館のみの数値（8075冊）と比較すると目標値を達成している。	4.0	・郷土資料の受入れについては、分館廃止分を考慮して評価し目標は達成している。新館でも核となる郷土資料については今後も受入れに力を入れていきたい。	
②	郷土文化の保存と次世代への継承	ウ	デジタル化郷土資料の公開と文化事業の実施	・デジタル郷土資料の公開点数	3	・資料の修復点数、複製本作成冊数及びデジタル郷土資料の公開点数については、目標値を達成した。	4.3	・貴重資料の修復及び複製本の作成については、予算を工面し、大幅に目標を達成することができた。今年度は古い貴重資料の劣化度調査の新規事業を立ち上げたこともあり、必要な調査や修復等を行っていきたい。	4.2
		イ	貴重資料保存計画（状態調査・修復・保存措置・複製）の策定	・修復点数	5				
				・複製本作成冊数	5				

(4)電子図書館

番号	努力点	区分	推進項目	具体的な指標	評価	努力点別評価		基本方向別評価	
							評価		評価
①	付加価値の高い情報発信	ア	デジタルコンテンツの作成・発信	・デジタル郷土資料の解説点数	4	・デジタル郷土資料の解説点数については、目標値を達成している。	4.0	・図書館ホームページは、アクセス数も増えており、今後も電子図書館としての機能の充実を図っていきたい。 ・今年度も中城村護佐丸歴史資料図書館の開館もあり、順次総合目録システムへの参加を促していきたい。	4.0
②	ネットワークのセンター的機能構築の推進	ア	沖縄県図書館総合目録システムの機能充実と参加館の拡大	・総合目録システム参加館数	4	・恩納村が参加したことにより、1館増え、目標値を達成した。	4.0		

総合評価

・新規事業の離島読書活動充実事業やビジネス支援充実事業等を活用し、蔵書の充実が図られた。 また、郷土資料が蔵書資料の4割を超え、琉球・沖縄関係資料の中核的図書館としての役割を担ってきている。 ・図書館サービスを提供できない県民に対し、移動図書館や協力貸出、一括貸出を活用した読書機会の提供を図るとともに、読み聞かせや講演会等を開催することにより読書の楽しみ方や読書活動の普及啓発を図ることができた。今後は更に学校や福祉施設等支援の充実を図っていきたい。 ・課題解決型図書館として、今後も起業・経営なんでも相談会等関係機関等と連携した取組を充実させ、継続していく必要がある。	4.3
---	-----